

2年連続で保険料率を引き上げても赤字続く！
介護保険料率も過去最高の1.9%に

ジャヴァグループ健康保険組合の平成27年度予算が、去る2月23日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

経常収入が前年比で3千百万円増加
経常赤字は2千9百万円減少

まず一般（健康保険）勘定について、収入では保険料率を1%引き上げること等により保険料収入が3千百万円増加します。しかし、それでも支出をまかなうだけの収入を得られないため、2億円の別途積立金繰入を行います。支出においては、保健事業費で1千万円の増加を見込んでいます。これは、今年度より実施するデータヘルス計画に基づき、既存の保健事業の拡充を図るため、具体的な一例としては、健診受診率の向上による経費増等があげられます。支出のうち最も金額の大きい高齢者関係納付金が1千9百万円減少します。支出全体では、ほぼ前年度並みです。経常収支は赤字額が前年度よりはやや減少するものの、それでもなお1億8千6百万円の赤字になる見込みです。次に介護勘定について、希望早期退職による被保険者数の減少と平成25年度の精算金の上乗せのため、介護納付金が3百万円以上増加します。介護勘定の支出は国に納める納付金のみで、収入も介護保険料しかないので、介護保険料率を0.5%引き上げました。

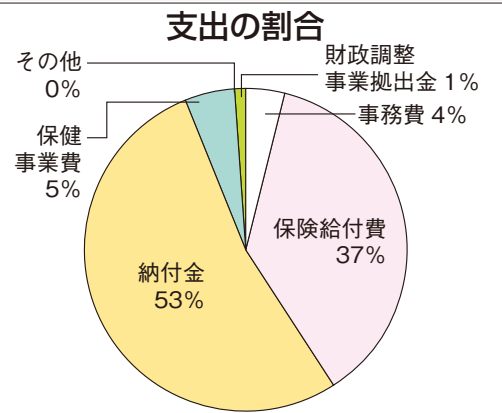
保険料率を引き上げました。

平成27年3月分より（給与引き去りは4月分給与より）、一般保険料率と介護保険料率を引き上げました。【一般保険料率】6.2%より7.2%へ1%引き上げ

収入			
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)	
経常収入			
保険料	531,037	253,599	
利子収入	1,510	721	
その他	2,027	968	
経常外収入			
調整保険料	9,796	4,678	
前年度繰越金	60,284	28,789	
別途積立金繰入	200,000	95,511	
その他	1,004	480	
合計	805,658	384,746	
経常収入合計(A)	534,574	255,288	

支出			
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)	
経常支出			
事務費	32,472	15,507	
保険給付費	269,772	128,831	
納付金	383,766	183,269	
保健事業費	33,851	16,166	
その他	1,120	535	
支経常外			
財政調整事業拠出金	9,797	4,679	
予備費	74,880	35,759	
合計	805,658	384,746	
経常支出合計(B)	720,981	344,308	

経常収支差額(A)-(B)	▲186,407	▲89,020
---------------	----------	---------



平成27年度予算概要

1.健康保険

【Point①】前年度繰越金
26年度の収支残金のうち次年度へ繰り越す金額です
27年度も経常収支は赤字になるため、ほぼ全額を繰越金に充当します。

【Point②】別途積立金繰入
今まで蓄えた別途積立金を取り崩して収入に充当します
6千万円の前年度繰越金があってもなおかつ支出予算に満たないために繰り入れます。

【Point③】保険給付費
みなさんが健康保険を使って受けた病気やケガの治療費のうちの健康保険負担分や出産手当金・傷病手当金等に使われます
ここ数年間、保険給付費は増加し続けていましたが、平成25年度以降は頭打ちの状態です。

【Point④】納付金
65歳以上の高齢者医療の費用を負担するため国に納めるお金です

2.介護保険

収入		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
保険料収入	44,792	101,569
繰越金	1,470	3,333
繰入金	3,500	7,937
合計	49,762	112,839

支出		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
介護納付金	44,309	100,474
介護保険料還付金	10	23
積立金	5,443	12,132
合計	49,762	112,629

予算編成の基礎となった数値

- ◎被保険者数 2,094人（前年対比97.9%）
（男性 322人 女性 1,772人）
- ◎介護保険の対象となる被保険者数 441人
（前年対比83.5%）
- ◎平均報酬月額 247,991円
（男性 376,568円 女性 224,265円）
- ◎総標準賞与額 1,365,146千円
- ◎被保険者の平均年齢 32.36歳（前年32.32歳）
（男性 43.41歳 女性30.11歳）
- ◎被扶養者数 575人（前年対比95.4%）
- ◎前期高齢者(65～74歳)数 21名
（前年対比91.3%）
- ◎一般保険料率 7.2%
（事業主 3.6% 被保険者 3.6%）
- ◎実質保険料率 9.546%
- ◎介護保険料率 1.9%
（事業主 0.95% 被保険者 0.95%）

年収(通勤手当含む)	39歳以下	40歳以上
250万円	12,500円	18,750円
350万円	17,500円	26,250円
500万円	25,000円	37,500円
700万円	35,000円	52,500円

【介護保険料率】1.4%より1.9%へ0.5%引き上げ
※40歳以上の方にのみ納めていただいています。保険料引き上げによる被保険者の年間負担増の例は、左の表のようになります。

データヘルス計画を策定しました。

本年度より全ての健康保険組合に対して「データヘルス計画」の策定と実施及び計画の公開が義務付けられました。この計画の目的は、健康保険組合が保有している加入者の健診データや疾病データを分析した上で、それぞれの健康保険組合の状況に応じた保健事業を実施し、将来的に医療費の削減を図ることです。当組合でも過去のデータを分析した結果、左の2項目を策定しました。
1. 呼吸器系疾患に費やす医療費の削減
2. 健診受診率と特定保健指導受診率の向上
当組合のデータヘルス計画の詳細は、ジャヴァグループ健康保険組合のホームページに掲載しています。
http://www.javakempo.gr.jp/images/data_health.pdf

保健事業の一部を廃止・縮小しました

前号の「LOVE LIVE」でもお知らせしましたが、本年度より左記の保健事業を廃止しました。
・個人への宿泊補助金(ギフトカード)
・個人へのスポーツ補助金(ギフトカード)

協会けんぽとの比較

健康保険組合を持たない企業が加入する「協会けんぽ」の保険料とジャヴァグループの健康保険料を比べてみると…
事業主と被保険者折半として年収300万円の被保険者が負担する1年間の保険料の差額は以下ようになります。
《健康保険料》
◎協会けんぽの場合
300万円×(10.0%÷2)=150,000円
◎ジャヴァグループの場合
300万円×(7.2%÷2)=108,000円
ジャヴァグループの方が年間で42,000円安くなっています。
《介護保険料》
◎協会けんぽの場合
300万円×(1.4%÷2)=21,000円
◎ジャヴァグループの場合
300万円×(1.9%÷2)=28,500円
ジャヴァグループの方が年間で7,500円高くなっています。

「医療費のお知らせ」の配布回数を変更します

加入者の皆さんが個々に受けた保険診療の費用をお知らせする「医療費のお知らせ」は、これまで3ヶ月ごとに年4回配布していました。(3月・6月・9月・12月)
経費削減を図るため、本年6月以降は年2回の配布回数へ減らすことになりました。(6月・12月) 皆さまのご理解とご協力をお願いします。

健康者表彰
・コナミスポーツクラブとの法人契約
・JFU親睦会へのスポーツ補助
また、年2回(6月・10月)実施してきた家庭用常備薬等の配布を年1回(10月)に縮小して配布して「LOVE LIVE」は、そのみの配布となりました。
当健康保険組合の財政は7年連続で経常赤字となっており、2年連続で保険料率を引き上げるなど皆さまにご負担をお掛けしています。
しかし、今年度以降数年間の見通しでは、保険料率のさらなる引き上げも予期されます。
被保険者の方の負担を少しでも軽減するための事業縮小・廃止ですので、ご理解とご協力をお願いします。